

# 2023年度 第2四半期 決算説明会

2023/10/31 三菱電機株式会社

# 目次

---

1. 決算のポイント	.....	P2
2. 経営環境	.....	P4
3. 2023年度 第2四半期 実績	.....	P6
4. 2023年度 業績見通し	.....	P22
5. 補足情報	.....	P24
5-1.部門別売上高・営業損益（1H・2Q）	.....	P25
5-2.部門別売上高・営業損益（業績見通し）	.....	P27
5-3.量産系事業の受注推移	.....	P28

# 1 決算のポイント

# 決算のポイント

- 23年度1H<sup>(\*1)</sup>は、売上高 2兆5,384億円(前年同期比 +1,989億円)、営業利益 1,358億円(前年同期比 +553億円)
  - 空調・家電や自動車機器の需要が堅調に推移し、売上高は1Hとして過去最高を更新。
  - 売上増に加え、価格転嫁の効果などにより前年同期比増益。
  - 23年度2Q<sup>(\*2)</sup>の自動車機器事業の営業利益が黒字に転換。
- 通期業績予想は、売上高 5兆2,000億円、営業利益 3,300億円(前回予想を変更しない)
  - 価格転嫁の効果刈り取りなど、収益性改善施策を着実に推進。売上高・利益とも過去最高を見込む。
- 中間配当金は、過去最高となる20円/株(前年度中間配当金から +6円/株の増配)
  - 中間配当金の増配を決定。利益成長を通じた株主還元拡大を着実に推進。

(\*1) 1H:上期(4-9月)

(\*2) 2Q:第2四半期(7-9月)

# 2

## 經營環境

## 経営環境

- 米国では、金融引き締めなどの影響を受けつつも個人消費を中心に回復が継続した。
- 日本では、堅調な個人消費に加えインバウンドの増加もあり、緩やかな回復が継続した。
- 中国では、輸出の停滞に加え、不動産不況等を背景に内需も減速し、持ち直しの動きに弱さがみられた。
- 欧州では、金融引き締めなどの影響により、企業・家計部門ともに減速した。

### 為替レート

	22年度1H	23年度1H
米ドル	135円	143円
ユーロ	139円	155円
人民元	19.9円	19.9円

# 3

## 2023年度 第2四半期 実績

## 連結決算概況（1H）

単位:億円	22年度1H	23年度1H	前年同期比	
売上高	23,395	25,384	+1,989	109%
営業利益	805	1,358	+553	169%
営業利益率	3.4%	5.4%	+2.0pt	-
税引前四半期純利益	1,031	1,597	+566	155%
親会社株主に帰属する四半期純利益	748	1,202	+454	161%

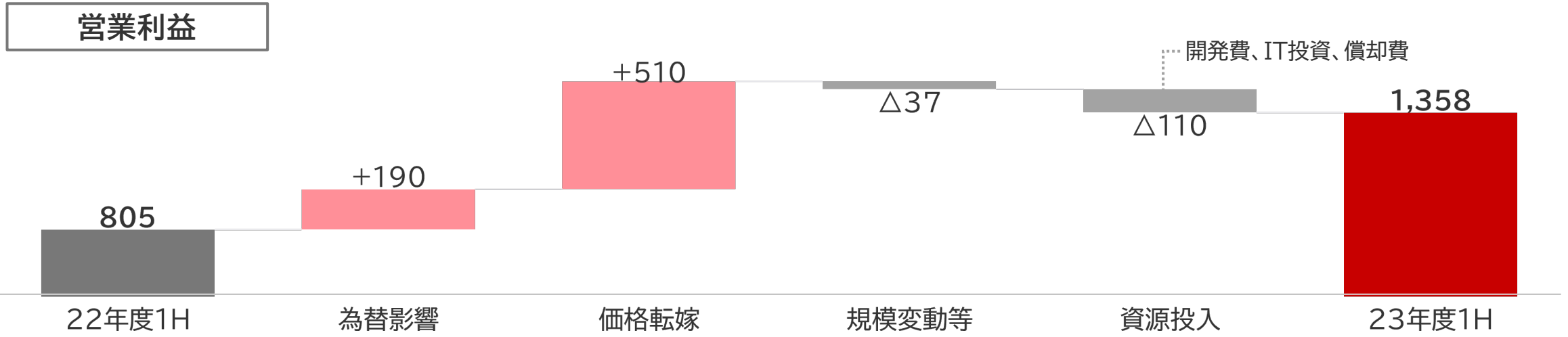
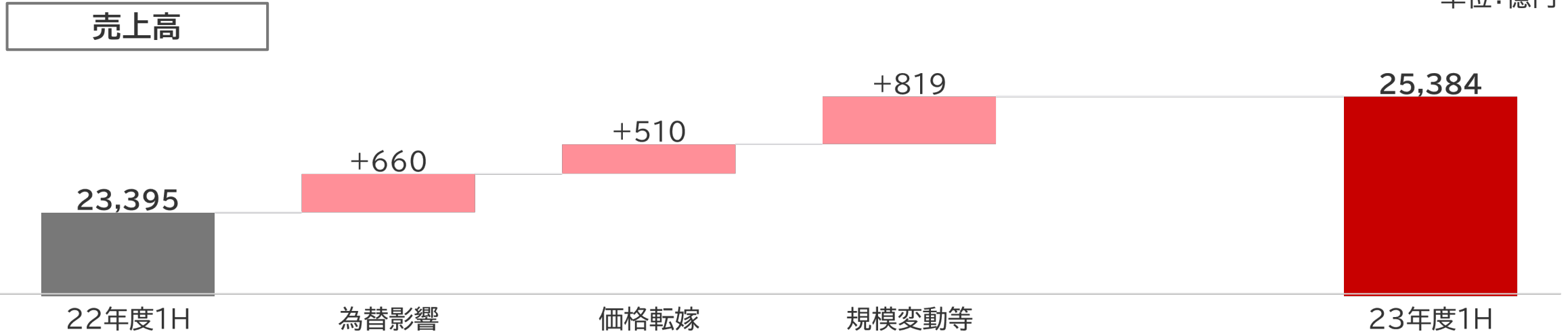


## 連結決算概況（2Q）

単位:億円	22年度2Q	23年度2Q	前年同期比	
売上高	12,718	13,181	+463	104%
営業利益	465	748	+282	161%
営業利益率	3.7%	5.7%	+2.0pt	-
税引前四半期純利益	562	829	+266	147%
親会社株主に帰属する四半期純利益	413	623	+210	151%

# 売上高・営業利益の変動内訳（1H）

単位:億円



## 連結損益計算書（1H）

単位:億円	22年度1H		23年度1H		前年同期比
売上高	23,395	100.0%	25,384	100.0%	+1,989
売上原価	17,108	73.1%	18,014	71.0%	+905
販売費及び一般管理費	5,509	23.6%	5,999	23.6%	+490
その他の損益（△損失）	26	0.1%	△ 12	△0.0%	△39
営業利益	805	3.4%	1,358	5.4%	+553
金融収益・費用（△費用）	109	0.5%	96	0.4%	△12
持分法による投資利益	117	0.5%	143	0.5%	+26
税引前四半期純利益	1,031	4.4%	1,597	6.3%	+566
法人所得税費用	226	1.0%	315	1.2%	+89
四半期純利益	805	3.4%	1,282	5.1%	+477
親会社株主に帰属する四半期純利益	748	3.2%	1,202	4.7%	+454

## 連結損益計算書（2Q）

単位:億円	22年度2Q		23年度2Q		前年同期比
売上高	12,718	100.0%	13,181	100.0%	+463
売上原価	9,343	73.5%	9,341	70.9%	△2
販売費及び一般管理費	2,915	22.9%	3,094	23.5%	+179
その他の損益（△損失）	6	0.1%	2	0.1%	△3
営業利益	465	3.7%	748	5.7%	+282
金融収益・費用（△費用）	31	0.2%	10	0.1%	△21
持分法による投資利益	65	0.5%	70	0.5%	+5
税引前四半期純利益	562	4.4%	829	6.3%	+266
法人所得税費用	113	0.9%	161	1.2%	+48
四半期純利益	448	3.5%	667	5.1%	+218
親会社株主に帰属する四半期純利益	413	3.2%	623	4.7%	+210

# 連結財政状態計算書

単位:億円	22年度末	23年度2Q末	前年度末比
<b>資産 計</b>	55,825	57,112	+1,287
現金及び現金同等物	6,458	6,609	+150
売上債権・契約資産	13,469	12,422	△1,047
棚卸資産	12,092	13,130	+1,037
有形固定資産	8,963	9,350	+387
<b>負債 計</b>	22,192	21,709	△483
社債・借入金(リース負債除く)	2,522	2,580	+57
借入金比率	4.5%	4.5%	0.0pt
<b>資本 計</b>	33,632	35,402	+1,770
親会社株主に帰属する持分	32,390	34,089	+1,699
親会社株主帰属持分比率	58.0%	59.7%	+1.7pt

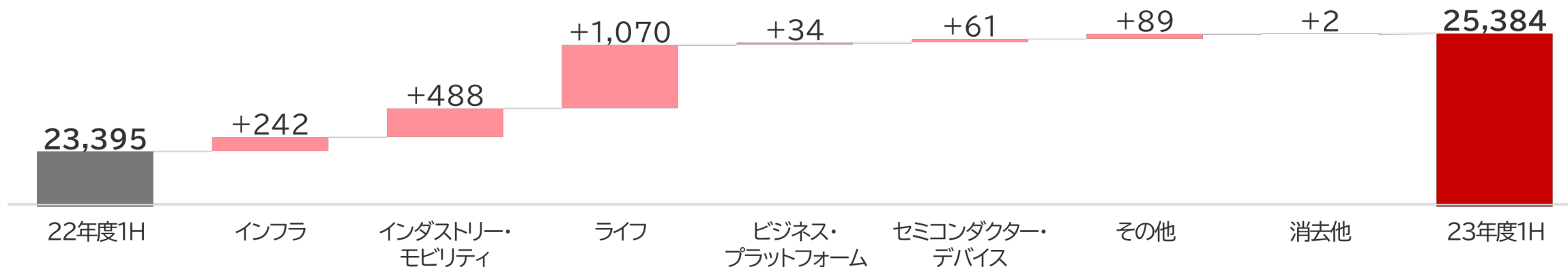
## 連結キャッシュ・フロー計算書（1H）

単位:億円	22年度1H	23年度1H	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	507	1,818	+1,310
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 898	△ 833	+64
フリー・キャッシュ・フロー	△ 390	985	+1,375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 910	△ 1,133	△222
現金及び現金同等物の期末残高	6,315	6,609	+293

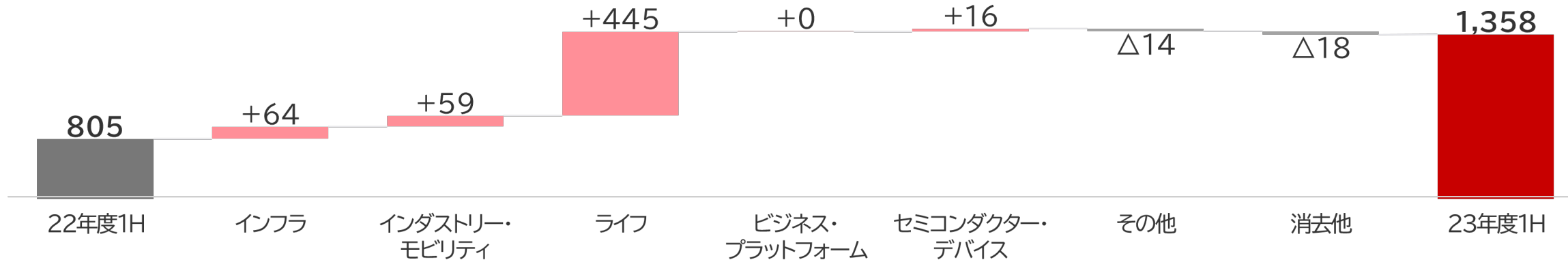
# 売上高・営業利益のセグメント別増減（1H）

単位:億円

## 売上高



## 営業利益

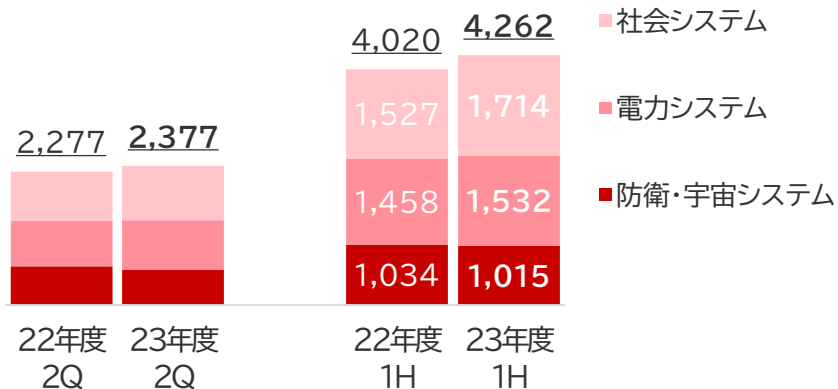


(注) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。

# セグメント別実績（1H）：インフラ

単位：億円

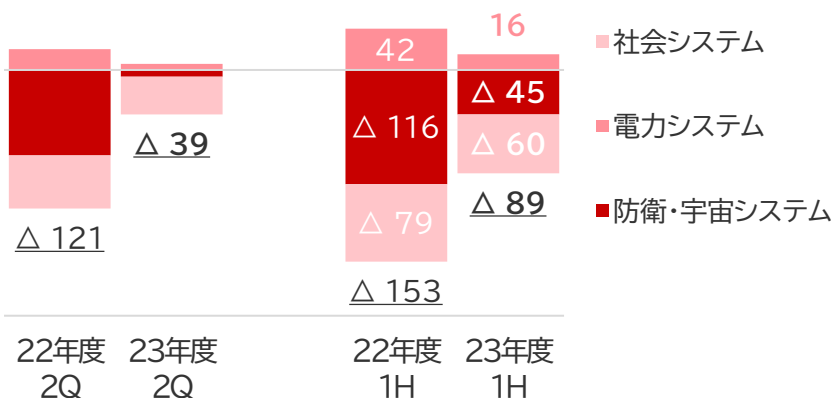
## 売上高



**売上高 4,262億円（前年同期比 +242億円）**

- **社会システム 1,714億円（前年同期比 +187億円）**
  - 事業環境は、国内外の交通分野における需要回復の動きが継続し、国内外の公共分野における投資も堅調に推移した。
  - 円安の影響に加え、国内外の交通事業や公共事業の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。
- **電力システム 1,532億円（前年同期比 +73億円）**
  - 事業環境は、国内電力会社の設備投資の動きが継続し、再生可能エネルギーの拡大に伴う電力安定化の需要などが国内外で堅調に推移した。
  - 受注高は国内の発電事業や電力流通事業の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、国内外の電力流通事業や海外の発電事業の増加などにより前年同期を上回った。
- **防衛・宇宙システム 1,015億円（前年同期比 △18億円）**
  - 受注高は防衛システム事業の大口案件の増加により前年同期を上回ったが、売上高は防衛システム事業の大口案件の減少により前年同期を下回った。

## 営業利益

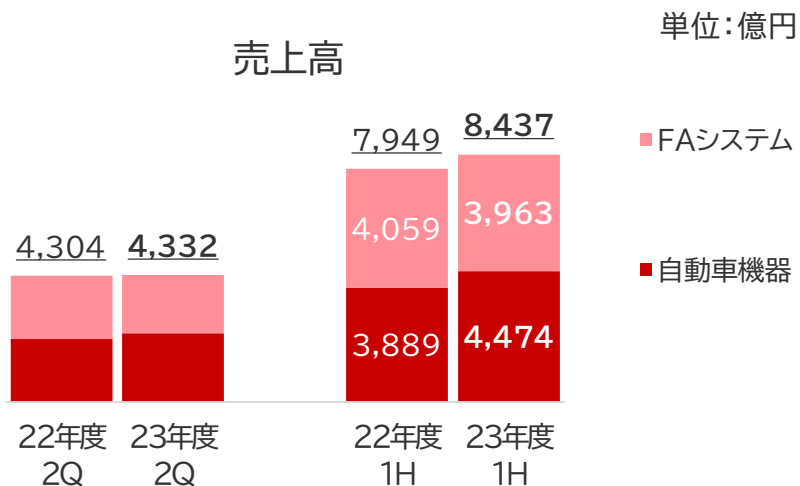


**営業利益 △89億円（前年同期比 +64億円）**

- **社会システム △60億円（前年同期比 +19億円）**
  - 売上高の増加などにより、前年同期比改善。
- **電力システム 16億円（前年同期比 △26億円）**
  - 売上案件の変動などにより、前年同期比減益。
- **防衛・宇宙システム △45億円（前年同期比 +71億円）**
  - 前年同期の採算悪化の影響などにより、前年同期比改善。

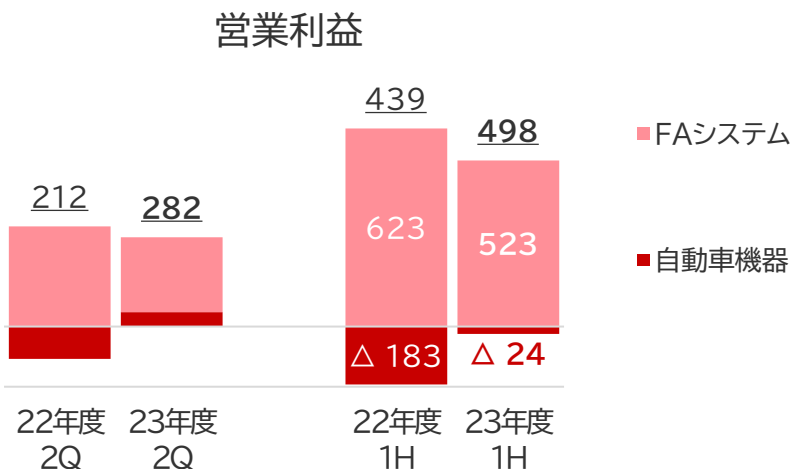


# セグメント別実績（1H）：インダストリー・モビリティ



**売上高 8,437億円（前年同期比 +488億円）**

- FAシステム 3,963億円（前年同期比  $\Delta$ 96億円）
  - 事業環境は、リチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野の需要は継続したが、半導体などのデジタル関連分野を中心に、国内外で需要が減少した。
  - デジタル関連分野の需要の減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回った。
- 自動車機器 4,474億円（前年同期比 +584億円）
  - 事業環境は、一部半導体部品の需給状況の改善などにより新車販売台数が前年同期を上回り、電動車を中心とした市場の拡大に伴う電動化関連製品などの需要が堅調に推移した。
  - モーター・インバーターなどの電動化関連製品や自動車用電装品、ADAS<sup>(\*)</sup>関連機器の増加に加え、円安の影響や価格転嫁の効果などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

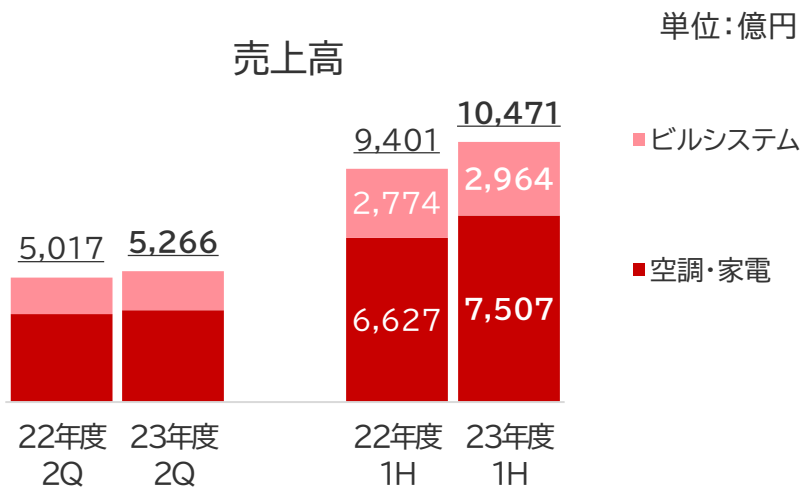


**営業利益 498億円（前年同期比 +59億円）**

- FAシステム 523億円（前年同期比  $\Delta$ 99億円）
  - 売上高の減少や費用の増加などにより、前年同期比減益。
- 自動車機器  $\Delta$ 24億円（前年同期比 +158億円）
  - 売上高の増加や円安の影響に加え、価格転嫁の効果などにより、前年同期比改善。

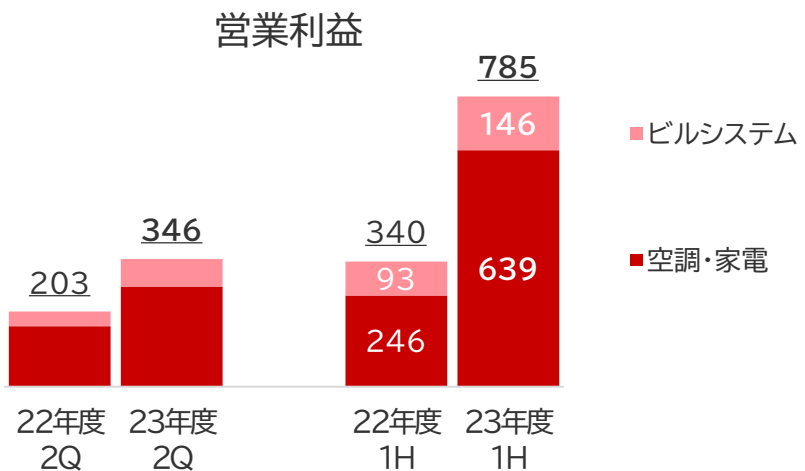
(\*) ADAS:Advanced Driver Assistance System / 先進運転支援システム

# セグメント別実績（1H）：ライフ



**売上高 10,471億円（前年同期比 +1,070億円）**

- **ビルシステム 2,964億円（前年同期比 +189億円）**
  - 事業環境は、需要回復の動きが国内外で継続した。
  - 円安の影響や、中国を除くアジア・国内・欧州の増加などにより、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。
- **空調・家電 7,507億円（前年同期比 +880億円）**
  - 事業環境は、世界的な脱炭素化の動きを受けて空調機器の需要が国内外で堅調に推移した。
  - 円安の影響や価格転嫁の効果に加え、欧州・アジア・北米・国内向けの空調機器の増加などにより、売上高は前年同期を上回った。



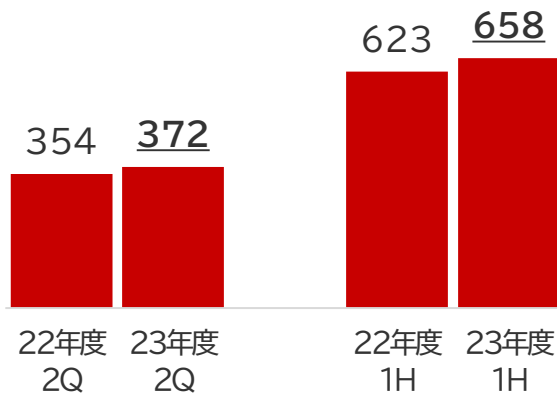
**営業利益 785億円（前年同期比 +445億円）**

- **ビルシステム 146億円（前年同期比 +52億円）**
  - 売上高の増加などにより、前年同期比増益。
- **空調・家電 639億円（前年同期比 +392億円）**
  - 売上高の増加や円安の影響に加え、価格転嫁の効果、物流費の改善などにより、前年同期比増益。

# セグメント別実績（1H）：ビジネス・プラットフォーム

単位：億円

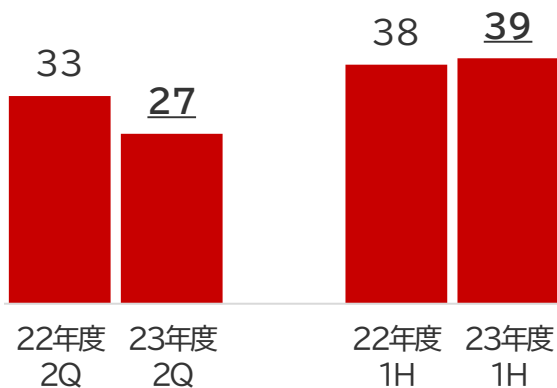
売上高



売上高 658億円（前年同期比 +34億円）

- 事業環境は、レガシーシステムの更新や、デジタルトランスフォーメーション導入関連の需要が堅調に推移した。
- システムインテグレーション事業・ITインフラサービス事業の増加により、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

営業利益



営業利益 39億円（前年同期比 +0億円）

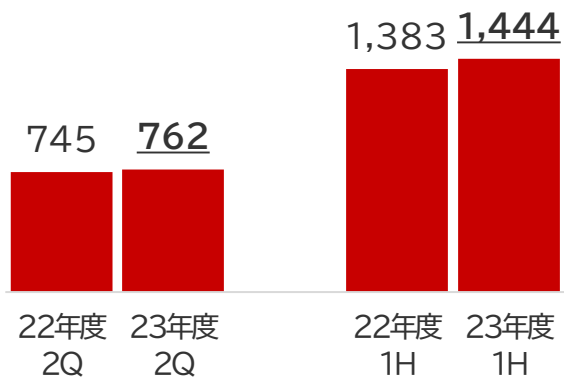
- 売上案件の変動などにより、前年同期並みの実績。

(注) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、22年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

# セグメント別実績（1H）：セミコンダクター・デバイス

単位：億円

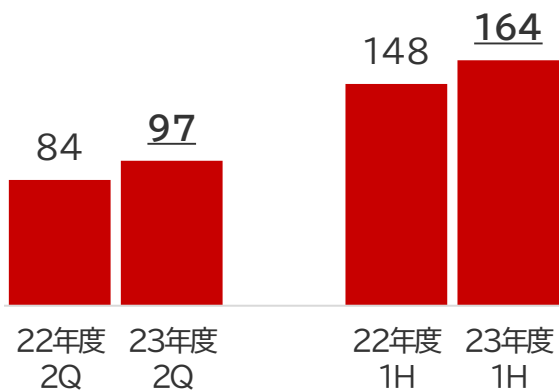
売上高



売上高 1,444億円（前年同期比 +61億円）

- 事業環境は、電鉄・電力向けのパワー半導体の需要が増加した。
- 受注高は電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期を上回り、売上高は円安の影響に加え、産業、電鉄・電力向けパワー半導体の増加などにより前年同期を上回った。

営業利益



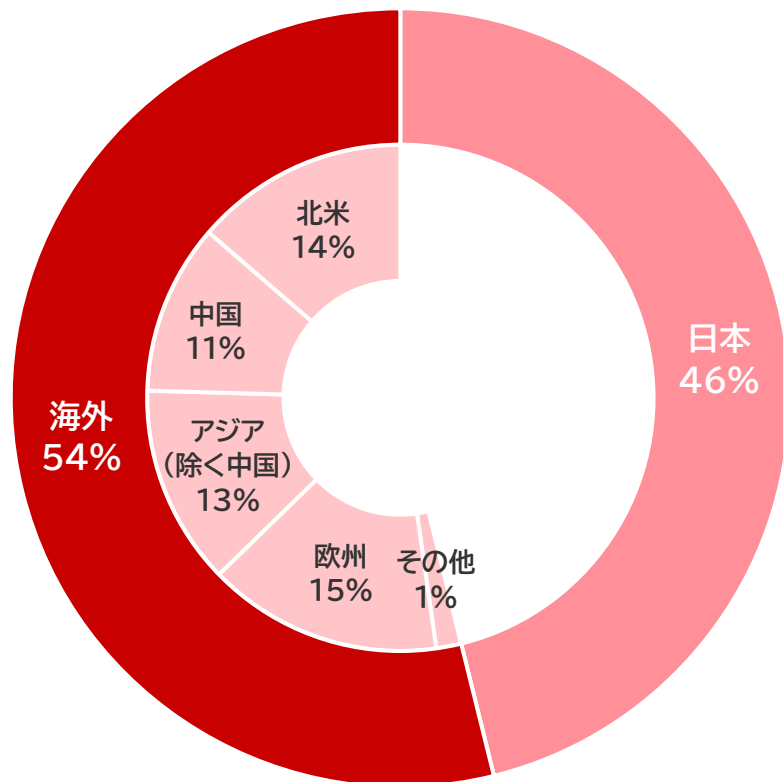
営業利益 164億円（前年同期比 +16億円）

- 円安の影響などにより、前年同期比増益。

(注) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、22年度の数値についても新区分に組み替えて再表示しています。

# 向先地域別売上高（1H）

23年度1H



単位:億円	22年度1H	23年度1H	前年同期比	
日本	11,166	11,711	+544	105%
海外	12,228	13,672	+1,444	112%
北米	2,927	3,468	+541	118%
中国	2,938	2,762	△175	94%
アジア(除く中国)	3,092	3,234	+142	105%
欧州	2,871	3,803	+932	132%
その他	398	403	+4	101%
合計	23,395	25,384	+1,989	109%

# 1株当たり配当金

	22年度	23年度	前年同期比
中間配当金	14円	20円	+6円
期末配当金	26円	未定	-
年間配当金	40円	未定	-

4

## 2023年度 業績見通し

## 23年度 業績見通し

単位:億円	22年度	23年度 前回見通し <sup>(*1)</sup>	23年度 見通し	前年度比	前回比	変動内訳 (前回比)
売上高	50,036	52,000	52,000	104%	-	・為替影響 +1,530 ・価格転嫁 + 50 ・規模変動等 Δ1,580
営業利益	2,623	3,300	3,300	126%	-	・為替影響 + 470 ・価格転嫁 + 50 ・規模・構成等 Δ 520
営業利益率	5.2%	6.3%	6.3%	-	-	
税引前当期純利益	2,921	3,550	3,550	122%	-	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,139	2,600	2,600	122%	-	
	22年度	23年度 前回見通し <sup>(*1)</sup> 2Q以降	23年度 見通し 3Q以降	想定 為替感応度 <sup>(*2)</sup> (年間)		
				売上高	営業利益	
為替レート	米ドル	136円	140円	約45億円	売上高の約1/3	
	ユーロ	142円	150円	約30億円	売上高の約4割	
	人民元	19.7円	20.0円	約25億円	売上高の約1/3	

(\*1)前回:2023年7月31日

(\*2)1円変動(人民元は0.1円)による影響



5

補足情報

# 部門別売上高・営業損益（1H）

単位:億円	22年度1H			23年度1H			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	4,020	△ 153	△3.8%	4,262	△ 89	△2.1%	+242	+64	+1.7pt
社会システム	1,527	△ 79	△5.2%	1,714	△ 60	△3.5%	+187	+19	+1.7pt
電力システム	1,458	42	2.9%	1,532	16	1.1%	+73	△26	△1.8pt
防衛・宇宙システム	1,034	△ 116	△11.3%	1,015	△ 45	△4.5%	△18	+71	+6.8pt
インダストリー・モビリティ	7,949	439	5.5%	8,437	498	5.9%	+488	+59	+0.4pt
FAシステム	4,059	623	15.4%	3,963	523	13.2%	△96	△99	△2.2pt
自動車機器	3,889	△ 183	△4.7%	4,474	△ 24	△0.6%	+584	+158	+4.1pt
ライフ	9,401	340	3.6%	10,471	785	7.5%	+1,070	+445	+3.9pt
ビルシステム	2,774	93	3.4%	2,964	146	4.9%	+189	+52	+1.5pt
空調・家電	6,627	246	3.7%	7,507	639	8.5%	+880	+392	+4.8pt
ビジネス・プラットフォーム	623	38	6.1%	658	39	5.9%	+34	+0	△0.2pt
セミコンダクター・デバイス	1,383	148	10.7%	1,444	164	11.4%	+61	+16	+0.7pt
その他	3,996	151	3.8%	4,086	136	3.3%	+89	△14	△0.5pt
消去又は全社	△ 3,979	△ 158	-	△ 3,977	△ 176	-	+2	△18	-
<b>連結合計</b>	<b>23,395</b>	<b>805</b>	<b>3.4%</b>	<b>25,384</b>	<b>1,358</b>	<b>5.4%</b>	<b>+1,989</b>	<b>+553</b>	<b>+2.0pt</b>

(注) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、22年度の部門別情報についても新区分に組み替えて再表示しています。

## 部門別売上高・営業損益（2Q）

単位:億円	22年度2Q			23年度2Q			前年同期比		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	2,277	△ 121	△5.3%	2,377	△ 39	△1.7%	+99	+81	+3.6pt
社会システム	839	△ 54	△6.5%	932	△ 38	△4.2%	+93	+15	+2.3pt
電力システム	775	21	2.7%	838	6	0.8%	+63	△14	△1.9pt
防衛・宇宙システム	663	△ 87	△13.2%	605	△ 7	△1.3%	△57	+79	+11.9pt
インダストリー・モビリティ	4,304	212	4.9%	4,332	282	6.5%	+27	+69	+1.6pt
FAシステム	2,157	315	14.6%	1,988	236	11.9%	△169	△79	△2.7pt
自動車機器	2,147	△ 103	△4.8%	2,344	45	1.9%	+197	+148	+6.7pt
ライフ	5,017	203	4.0%	5,266	346	6.6%	+249	+143	+2.6pt
ビルシステム	1,458	39	2.7%	1,556	76	4.9%	+98	+37	+2.2pt
空調・家電	3,559	164	4.6%	3,710	270	7.3%	+150	+105	+2.7pt
ビジネス・プラットフォーム	354	33	9.5%	372	27	7.4%	+17	△5	△2.1pt
セミコンダクター・デバイス	745	84	11.3%	762	97	12.8%	+16	+13	+1.5pt
その他	2,169	105	4.9%	2,100	93	4.5%	△69	△11	△0.4pt
消去又は全社	△ 2,151	△ 52	-	△ 2,029	△ 59	-	+121	△7	-
<b>連結合計</b>	<b>12,718</b>	<b>465</b>	<b>3.7%</b>	<b>13,181</b>	<b>748</b>	<b>5.7%</b>	<b>+463</b>	<b>+282</b>	<b>+2.0pt</b>

(注) 2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、22年度の部門別情報についても新区分に組み替えて再表示しています。

# 部門別売上高・営業損益（業績見通し）

単位:億円	22年度			23年度前回見通し(*)			23年度見通し			前年度比			前回は		
	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率	売上高	営業利益	営業利益率
インフラ	9,731	275	2.8%	10,100	210	2.1%	10,100	190	1.9%	+368	△85	△0.9pt	-	△20	△0.2pt
社会システム	3,957	130	3.3%	4,200	110	2.6%	4,200	110	2.6%	+242	△20	△0.7pt	-	-	-
電力システム	3,310	220	6.7%	3,200	80	2.5%	3,200	80	2.5%	△110	△140	△4.2pt	-	-	-
防衛・宇宙システム	2,463	△75	△3.1%	2,700	20	0.7%	2,700	0	0.0%	+236	+75	+3.1pt	-	△20	△0.7pt
インダストリー・モビリティ	16,602	959	5.8%	17,300	1,390	8.0%	16,800	1,270	7.6%	+197	+310	+1.8pt	△500	△120	△0.4pt
FAシステム	8,438	1,422	16.9%	8,800	1,380	15.7%	8,000	1,200	15.0%	△438	△222	△1.9pt	△800	△180	△0.7pt
自動車機器	8,164	△462	△5.7%	8,500	10	0.1%	8,800	70	0.8%	+635	+532	+6.5pt	+300	+60	+0.7pt
ライフ	19,471	1,012	5.2%	21,200	1,580	7.5%	21,300	1,620	7.6%	+1,828	+607	+2.4pt	+100	+40	+0.1pt
ビルシステム	5,860	298	5.1%	6,100	430	7.0%	6,200	470	7.6%	+339	+171	+2.5pt	+100	+40	+0.6pt
空調・家電	13,611	714	5.3%	15,100	1,150	7.6%	15,100	1,150	7.6%	+1,488	+435	+2.3pt	-	-	-
ビジネス・プラットフォーム	1,347	87	6.5%	1,400	70	5.0%	1,400	70	5.0%	+52	△17	△1.5pt	-	-	-
セミコンダクター・デバイス	2,815	292	10.4%	2,700	140	5.2%	2,800	240	8.6%	△15	△52	△1.8pt	+100	+100	+3.4pt
その他	8,505	334	3.9%	8,200	240	2.9%	8,300	240	2.9%	△205	△94	△1.0pt	+100	-	-
消去又は全社	△8,436	△338	-	△8,900	△330	-	△8,700	△330	-	△263	+8	-	+200	-	-
<b>連結合計</b>	<b>50,036</b>	<b>2,623</b>	<b>5.2%</b>	<b>52,000</b>	<b>3,300</b>	<b>6.3%</b>	<b>52,000</b>	<b>3,300</b>	<b>6.3%</b>	<b>+1,963</b>	<b>+676</b>	<b>+1.1pt</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

(\*) 前回:2023年7月31日

(注)2023年4月1日付の経営体制の再編に伴い、報告セグメントの区分を変更しています。また、組織再編に伴い、一部の事業について報告セグメントの区分を「その他」へ変更しています。併せて、23年度見通しを新区分にて表示しているほか、22年度及び23年度前回見通しの部門別情報についても新区分に組み替えて再表示しています。

## 量産系事業の受注推移

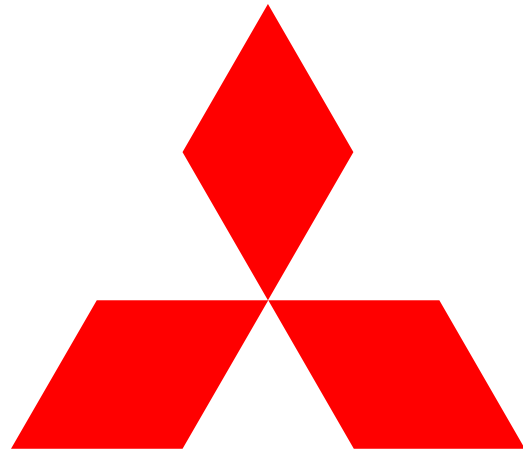
			22年度				23年度	
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
インダストリー・ モビリティ	FAシステム	YoY (前年同期比)	+15%	△4%	△26%	△25%	△43%	△35%
		QoQ (前四半期比)	+3%	△13%	△20%	+4%	△21%	△1%
	自動車機器	YoY (前年同期比)	+4%	+35%	+13%	+12%	+22%	+9%
		QoQ (前四半期比)	△12%	+23%	△5%	+9%	△5%	+10%
セミコンダクター・デバイス	YoY (前年同期比)	△18%	△17%	△23%	△24%	△10%	+48%	
	QoQ (前四半期比)	△2%	△31%	△1%	+12%	+17%	+14%	

(注)量産系事業のうち、空調・家電事業については、受注生産形態をとらない製品が多く、受注推移を示していません。

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 資金調達環境
- ⑤ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 訴訟その他の法的手続き
- ⑧ 製品やサービスの品質・欠陥や瑕疵等に関する問題
- ⑨ 地球環境(気候関連対応等)等に関連する法規・規制や問題
- ⑩ 人権に関連する法規・規制や問題
- ⑪ 急激な技術革新や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑫ 事業構造改革
- ⑬ 情報セキュリティ
- ⑭ 地震・津波・台風・火山噴火・火災等の大規模災害
- ⑮ 地政学的リスクの高まり、戦争・紛争・テロ等による社会・経済・政治的混乱
- ⑯ 感染症の流行等による社会・経済・政治的混乱
- ⑰ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項



**MITSUBISHI  
ELECTRIC**

*Changes for the Better*